



MA-LSWSF series  
The Premium in your life  
**scene fit**

ワイヤレスレーザーマウス取扱説明書



1. ワイヤレスマウスの接続手順
2. 特長
3. 安全にご使用いただくために
4. 警告
5. 健康に関する注意
6. 対応機種・対応OS
7. マウスの準備 (電池の入れ方)
8. マウスの接続
9. ID (チャンネル) の設定方法
10. 本製品の使用方法

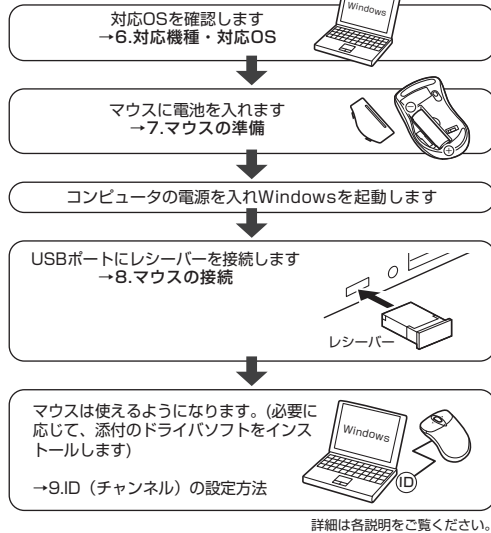
|                |                       |    |
|----------------|-----------------------|----|
| 最初に<br>ご確認ください | ●マウス本体                | 1台 |
|                | ●超小型レシーバー             | 1台 |
|                | ●単三乾電池 (テスト用)         | 1本 |
|                | ●ドライバソフト (Windows用CD) | 1枚 |
|                | ●取扱説明書                | 1部 |

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト (<http://www.sanwa.co.jp/>) をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

1. ワイヤレスマウスの接続手順

■マウスを接続するポートにより異なります



2. 特長

この度は、ワイヤレスレーザーマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品は2.4GHz RF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になる煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。本製品は超小型レシーバーですので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。本製品は、高性能レーザーエンジンを搭載した次世代のマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読み取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。本製品は専用ドライバをインストールすることにより、チルトホイール(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なおホイールコントロール機能を持っています。また、スクロールボタンを回転・クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。  
※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

3. 安全にご使用いただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2:2001、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。  
●レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けてください。  
●製品を分解したり、改造しないでください。  
●0℃~40℃の気温環境でお使いください。  
●本製品に衝撃を加えないようしてください。  
●保証規定をよく読み正しくお使いください。

4. 警告

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。  
本製品をラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

5. 健康に関する注意

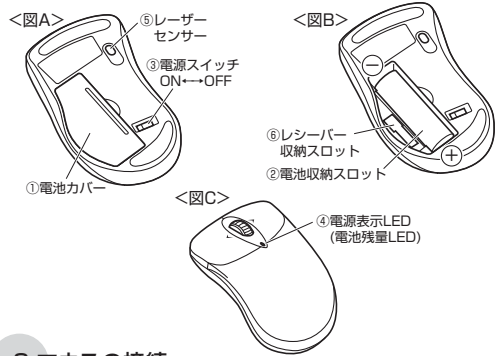
マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。  
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。  
また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩などに負担が掛からないように心がけてください。

6. 対応機種・対応OS

■対応機種  
●Windows搭載(DOS/V)パソコン、NEC PC98-NXシリーズ  
●Apple Macシリーズ  
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。  
■対応OS  
Windows 7/Vista/XP/2000及びMac OS X(10.2以降)  
※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディタ及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またチルトホイール押下による動作はサポートしません。  
※Mac OS Xでご使用の際は、横スクロール機能が動作するのはMac OS X(10.4以降)です。  
※機種により対応できないものもあります。  
※この文章中に表記される他すべての製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、商標です。

7. マウスの準備 (電池の入れ方)

1. マウス裏面の電池カバー①を開けます。(図A参照)  
2. 付属の単三乾電池を電池収納スロット②に入れます。電池を正しい極性で入れてください。(図B参照)  
3. 電池カバー①を閉じます。  
4. マウス裏面の電源スイッチ③をONの方向にスライドすると、電源がONになり、マウス上面の電源表示LED④がしばらくの間点灯します。(図A、図C参照)  
※レーザーセンサー⑤を使用しているため、光学センサーを使用しているマウスのようにセンサー部分は発光しません。  
※マウスを動かした際、電源表示LED④が赤く点灯したら、電池が少なくなっていますので、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単三アルカリ乾電池をご使用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命は短くなっています)  
※空になった電池をマウス本体内部にそのまま置いておくと液漏れの原因になりますので、取出しておいてください。  
5. レシーバー収納スロット⑥は電池収納スロット②の横にあります。パソコンのUSBポートから取り出す必要がある場合は、レシーバーを本収納スロットに収納しておいてください。(図B参照)



8. マウスの接続

■本製品をUSBポート接続する際の注意(Windowsの場合)

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず始めにUSBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

[スタート]→[設定(S)]→[コントロールパネル(C)]→[システム]の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。

これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。  
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のペンタゴン名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際にもありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

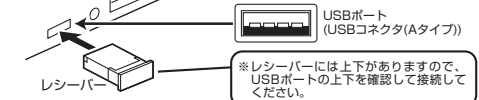
■BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合(Windowsの場合)

●BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。  
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体の取扱説明書をご覧ください。

8. マウスの接続 (続き)

■レシーバーの接続(Windowsの場合)

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。  
①コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。  
②レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。



③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 7の場合)  
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」  
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows Vistaの場合)  
タスクバーに「新しいハードウェアをインストールしています。」  
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows XP/2000の場合)  
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」  
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



※接続が完了したら、「9.ID設定方法」へ  
(裏面へ続く)

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから

▼サポートコーナーへ

ご質問、ご不明点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

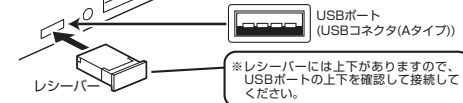
サンワサプライ株式会社 2011.10現在

- 岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目5-5 目黒駅前ビル  
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
- 仙台営業所 / 〒983-0951 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 7宝栄仙台ビル  
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル  
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪18千代ビル  
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20 第2博多相互ビル  
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

## 8. マウスの接続 (続き)

### ■レシーバーの接続(Mac OS Xの場合)

1. コンピュータの電源を入れ、Mac OSを完全に起動します。
2. レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続するだけで接続を完了します。



③接続が完了したら、ID設定を行います。(9.ID設定方法)へ

※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。またチルトホイール押下による動作はサポートしません。

※横スクロール機能が動作するのはMac OS X(10.4以降)です。

## 9.ID(チャンネル)の設定方法

### ※重要 (必ずお読みください)

- レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。マウスを動かしても認識しないときはレシーバーを挿し直してください。
- ID(チャンネル)は電波状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでない事があります。
- 万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを挿し直してください。

## 10.本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行える)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、よりマウス操作が楽に行えるようになります。本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICEのようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



### ■左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きやポップアップメニューの表示をすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」でボタンの機能を左右入れ替えるなど、お好みに合わせて変更可能です。

### ■チルトホイール (スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾けて横スクロール、前後に回転させて上下スクロールが可能です。

※Mac OS Xでご使用の際、横スクロール機能が動作するのはMac OS X(10.4以降)です。

### ■ズーム

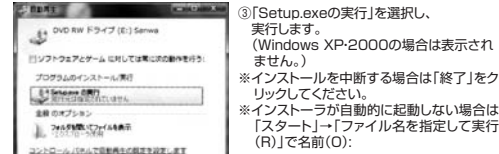
ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に入ります。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

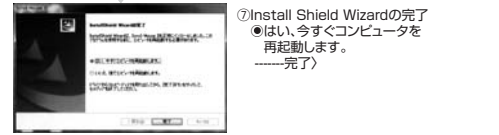
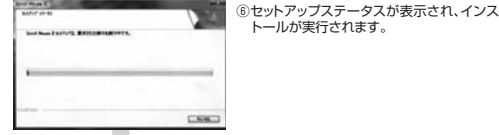
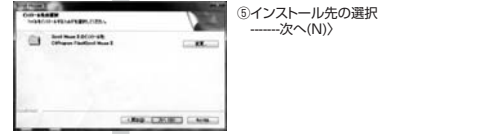
## 11.付属のドライバソフトをインストール(Windows用)

ドライバソフトのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

- ①Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットします。
- ②インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。



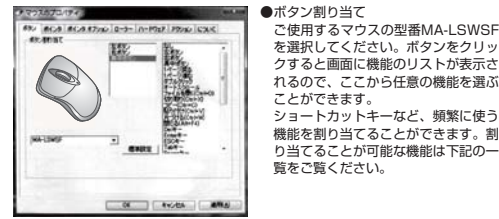
※インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。  
※インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」→「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):  
と入力していただくと、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブがドライブの場合)



## 12.ドライバソフトの特長

■ドライバソフトの設定画面を開く  
画面右下のタスクトレイに表示されているスクロールマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。

### ■<ボタン>

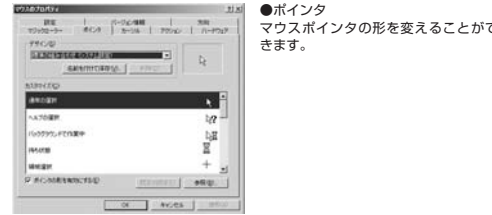


## 12.ドライバソフトの特長 (続き)

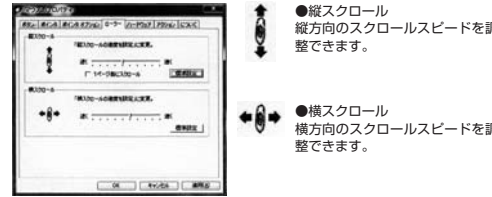
| 【ボタン割当て一覧】       |               |
|------------------|---------------|
| なし               | 貼り付け (Ctrl+V) |
| 左ボタン             | 片づけ (Ctrl+W)  |
| 右ボタン             | 閉じる (Alt+F4)  |
| 真中ボタン            | Delキー         |
| 1ページ戻る           | Enterキー       |
| 1ページ進む           | ESCキー         |
| ダブルクリック          | Tabキー         |
| オートスクロール         | Spaceキー       |
| ファイルを開く (Ctrl+O) | Pauseキー       |
| 切り取り (Ctrl+X)    | Windowsキー     |
| コピー (Ctrl+C)     | PageDown      |

※1.Flip 3DはWindows Vistaのみでご使用になれます。

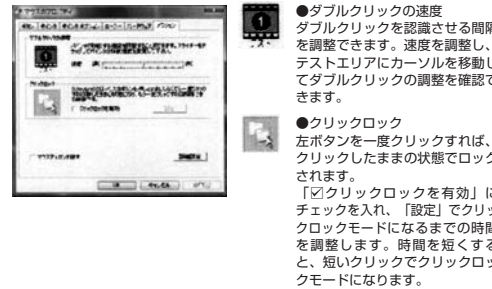
### ■<ポインタ>



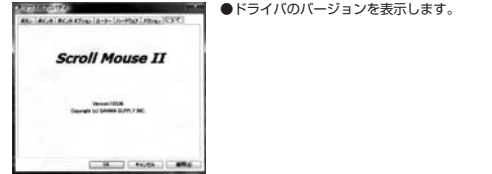
### ■<ローラー>



### ■<アクション>



### ■<について>



### ■ドライバソフトのアンインストール

- ①タスクトレイ (画面右下) のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Scroll Mouseを閉じる」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。
- ②スタート→「プログラム(P)」→「Scroll Mouse」の中から「Scroll Mouseのアンインストール」を実行すると、アンインストール完了です。

## 13.「故障かな…」と思ったら

- ### Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。
1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(7.マウスの準備参照)
  2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(8.マウスの接続の「レシーバーを接続」参照)
  3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれない場合、新しい電池に交換してください。(7.マウスの準備参照)

- ### Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。
1. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスをすぐに復帰させるには、右ボタンや左ボタンを押してください。
- ### Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。
1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
  2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用してみてください。
  3. ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線通信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるという機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなることがありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを挿し直してください。
  4. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル (KU-EN1など) を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

- ### Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。
1. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

- ### Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。
1. ハイカラーモードを選択してください。
  2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

## 14.保証規定

1. 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万が一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2. 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
  - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3) 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
  - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3. お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けいたしかねます。
4. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5. 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6. 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7. 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

保証書ラベル貼付欄